

Dialogue 32 Saying someone must not do something

-してはいけないことをいう-

ダイアログの和訳と解説

口語訳

Roles: Kei=K, Julie=J

It is Julie's first day in Japan.

Kei tells her the rules of the house.

K: ①Julie, my parents have a few house rules.

J: ②OK.... ③What are they?

K: ④ Well, ⑤ first, ⑥ you mustn't wear shoes in the house.

J: ⑦I know that.

K: ⑧Also, ⑨we can't watch TV after 8:00.

J: ⑩Alright.

K: ⑪And we mustn't be too noisy at night.

J: ⑫OK. ⑬Is that it?

K: ⑭I think so.... ⑮My parents are strict, huh?

J: ⑯Not really. ⑰I think my parents are worse.

今日はジュリーが日本で生活する初めての日です。

圭は彼女に圭の家での決まりを教えます。

ケ：①ジュリー、いくつかうちの両親がきめた家での決まりがあるんだ。

ジ：②うん、③どんなこと？

ケ：④えー、⑤まず、⑥家の中では靴をはかないこと。

ジ：⑦それは知ってる。

ケ：⑧それから、⑨8時以降はテレビを見ちゃいけない。

ジ：⑩わかった。

ケ：⑪それと夜はあんまりうるさくしちゃいけない。

ジ：⑫うん。⑬それでおしまい？

ケ：⑭だと思う。⑮うちの両親は厳しいだろ、ね？

ジ：⑯別に。⑰うちの親のほうがひどいかも。

Target Expressions

-してはいけないことをいう-



「～してはいけない」と言うのにも、程度によっていくつか表現があるのよ。

☆ 「～してはいけない」という表現は程度によって使い分けができます。

< must >

例：⑥you mustn't wear shoes in the house.

⑪And we mustn't be too noisy at night.

→”must”はかなり語調の強い禁止を表します。圭の家の中では、靴をはいてはいけないことと夜うるさくしないことは大前提の決まりのようです。



Kei's Advice

～なぜこう訳すの？

逐語訳

①have rules→決まりがある

圭の両親が、自らの勢力範囲＝家の中に決まりを持っている、という意味です。

⑬それがそれですか？→それでおしまい？

”that”＝「今まで言ったこと」が”it”＝「家での決まり」ですか？ということなので、「今まで言ったことが家での決まり（全て）？」からこの訳になりました。

⑮”huh?”→ね？

溜息のような言葉ですが、文の最後について、念を押すように用いる表現です。付加疑問文の代用なので、「そう思いませんか、思いますよね？」という意味合いで圭は使っています。

⑯それほどでもありません→別に

圭の両親の厳しさは、ジュリーにとって気にするほどではなかったようです。”Not really.”と軽く、手短かに答えていますので、訳も、軽く手短かになりました。

ジュリーの日本での初めての日です。
圭は彼女に圭の家での決まりを教えます。

ケ：①ジュリー、僕の両親はいくつかの家での決まりを持っています。

ジ：②うん、③それらは何ですか？

ケ：④ええと、⑤初めに、⑥君は家の中では靴をはいてはいけません。

ジ：⑦私はそれを知っています。

ケ：⑧それから、⑨僕たちは 8 時以降にテレビを見ることができません。

ジ：⑩わかりました。

ケ：⑪それから僕たちは、夜あまりうるさくしてはいけません。

ジ：⑫うん。⑬それがそれですか？

ケ：⑭僕はそうだと思います…。⑮僕の両親は厳しいでしょう、ね？

ジ：⑯それほどでもありません。⑰私の両親のほうがひどいと思います。

<can>

例：⑨we can't watch TV after 8:00.

→”can”には禁止の意味もあります。

→”must”のような強制力はありませんが、外的要因＝（このダイアログでは）家の中の決まりによって禁止されているというニュアンスです。話し手の意志は関わらないので、圭が許可（＝may）していないからできないわけではありません。

例：You can stay here.

（禁止の決まり等が無いので）ここに居て良い。

You may stay here.

（話し手が許すので）ここに居て良い。

“must”は語調が強いから多用し過ぎないように注意して！



Target Expressions

～してはいけないことをいう～